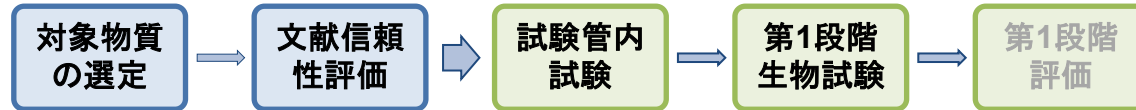


スルファメトキサゾール（CAS no. 723-46-6）

【現在の評価段階】 第 1 段階生物試験終了（第 1 段階評価を実施中・実施予定）



文献信頼性評価結果

示唆された作用							
エストロゲン	抗エストロゲン	アンドロゲン	抗アンドロゲン	甲状腺ホルモン	抗甲状腺ホルモン	脱皮ホルモン	その他*
○	—	—	○	—	—	—	○

○：既存知見から示唆された作用

—：既存知見から示唆されなかった作用

その他*：視床下部—下垂体—生殖腺軸への作用等

試験管内試験結果

試験対象とした作用モード							
エストロゲン	抗エストロゲン	アンドロゲン	抗アンドロゲン	甲状腺ホルモン	抗甲状腺ホルモン	脱皮ホルモン	その他
P	—	—	N	—	—	—	—

P：EC₅₀ 又は IC₅₀ 値が検出

○：試験対象としたが、実施していない作用モード

N：EC₅₀ 又は IC₅₀ 値が検出不可

—：試験対象としなかった作用モード

第 1 段階生物試験結果

メダカを用いた魚類短期繁殖試験（FSTRA: OECD TG229）

有意な死亡が認められない濃度範囲において、エストロゲン作用を示す雄の肝臓中ビテログニン濃度の高値が認められたが、定量下限値の 2 倍程度の濃度上昇であり、明確なエストロゲン作用を持つことは確認できなかった。